

菜の花苑だより

令和3年度
第3号
(R4.2.10)

新年のご挨拶

菜の花苑施設長

高山 浩



遅ればせながら、新年を迎えご家族の皆様方には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年は世界中がコロナ禍に翻弄された一年でしたが、年を開けた今日も新たな変異株の流行により、未だ収束の兆しが見えず、皆様方に於かれても毎日の生活に不安を抱えている事かと存じます。菜の花苑においても「施設内からは絶対に感染者を出さない」事を念頭に、日々感染予防に努めているところです。

苑内の各種行事については、ご家族様や各ボランティア様の受入れを中止させて頂いており、大変心苦しく感じておりますが、コロナ収束まで今しばらくのご辛抱をお願い致します。

さて、今年は十干十二支で言う壬寅（みずのえとら）の年ですが、「壬」は「はらむ・生まれる」、「寅」は「延ばす・成長する」と言う意味を持ち、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長する」といった縁起の良い年との事です。

今年こそコロナが収束し、ご家族の皆様方にとって明るく希望に満ちた一年となりますよう、職員一同心から祈念申し上げます。



もちつき（十二月九日）

師走の恒例行事のもちつき。今年はコロナ対策としてエリア毎に間隔を開けてまわり、順番に利用者様にも餅つきをおこなっていただきました。

「元気だせよー!」とのかけ声で「ヨイショヨイショ!」と杵（きね）を振り上げていました。

みんな楽しそうな笑顔が見られ、来年も良い年になるといいなあと思えました。



温泉足浴（十二月十四日）

コロナ禍で行事等も少ない中、施設の中にある温泉を利用して足湯を行いました。温泉で足が温まり、ポカポカになったという笑顔が見られました。心も体もぽっかぽかです。



クリスマス喫茶（十二月十七日）

サンタやトナカイなどクリスマス仮装した職員が各エリアを回り、ハンドベルの演奏を披露してくれたり、一緒に写真を撮ったりと笑顔あふれる楽しいひと時を過ごしました。ケーキも美味しかったと喜んでいました。



ダルマの目入れ式（二月三日）

新年を迎え、利用者の皆さんにダルマの目入れを行っていただきました。少しずつ目を大きくしてもらい、大きく開眼です。「手が震えてうまくいかない」と口にされながらも楽しそうに目入れをしてくださいました。

コロナなんかに負けないように今年も元気に過ごせますように。



ものづくり（一月七日）

小正月の行事、ものづくりを行いました。赤・黄・緑・白の団子を配ってもらい小判やまゆ玉など昔話をしながら色々な形に仕上げました。

たこを作った利用者さん。たこの足は何本？ 末広がりに皆が幸せになるようにと作ってくださいました。どこを見ても雪だらけの中で、色とりどりのだんこの木は、花が咲いたように明るく元気をいただきました。

上新粉を丸めて、団子づくり



豆まき（二月二日）

今年も菜の花苑の赤鬼と青鬼が金棒を持って大暴れ！豆まきスタート。

コロナの影響から、一堂に集まらず居室毎に分散して利用者様が待ち構える中、「鬼は〜外！ 福は〜内！」

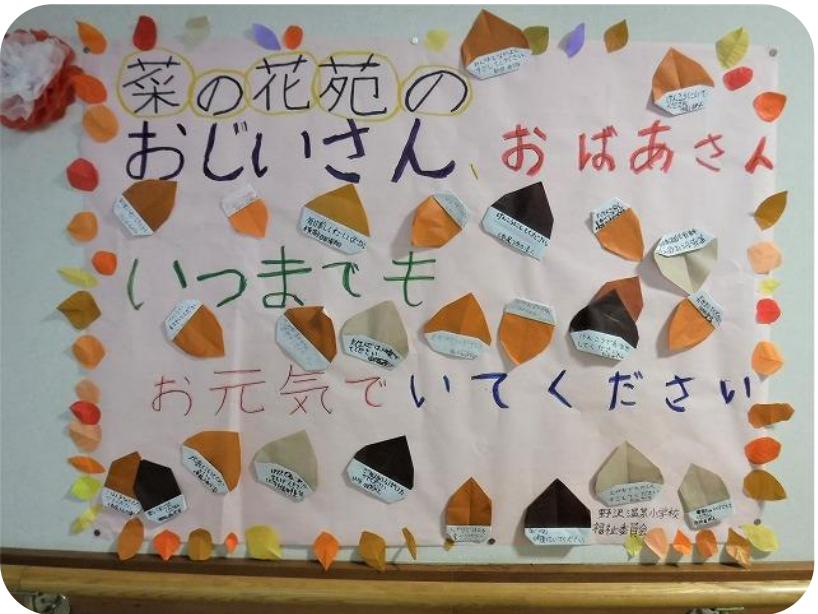
の掛け声が響く中、突如の登場に驚いたり、嬉しそうに鬼に向かって豆を投げたのしていました。



野沢温泉小学校の児童からのメッセージが届きました

野沢温泉小学校の児童で活動する福祉委員会の皆さんは、毎年施設の利用者様と風船パレーや紙芝居などで交流をしていますが、今はコロナ禍で訪問できないため、児童の皆さんから施設の利用者様に気持ちを伝えたいと、委員長さんと先生がメッセージを持って来られました。

「毎日楽しく過ごしてくださる」「たくさんご飯食べてください」など、どんぐりの折り紙に子供達からのあたたかいメッセージをいただきました。利用者様には「子供達からだよー」と伝えていきます。早くコロナが収まり、子供達との交流ができる日を待っています。



利用者家族アンケート調査結果

十一月にアンケート調査を行い、皆様からの貴重なご意見をいただきありがとうございます。

休日の面会については、一月につき家族様

にお送りしたお知らせのとおり、毎月第二・第四日曜日に面会を開始しました。面会を希望される方は平日に予約をお願いします。何かお気づきの点等ございましたら遠慮なくお知らせください。



頂いたご意見をお知らせします。

Q) 土・日・祝日、月一〜二回面会でできる日が少ないと思っております。(他にも同様な意見をいただいております。)

A) 毎月、第二・第四の日曜日面会を設けます。事前に施設に予約を入れていただけますようお願いいたします。一月二十三日より開始いたします。

Q) 窓越し面会時、外からの光の加減で室内にいる利用者が見えにくい。写真を撮るにも光が邪魔をするので、つい立、カーテン等用意していただくとありがたい。

A) つい立を留意しましたので、お顔が見えにくい時は職員に声をかけてください。

Q) コロナ対応等大変な毎日ですが、職員の方々もお体を大切になさってください。

A) 職員の体調を心配して下さる声が多くあり本当に有難く、また嬉しく思っております。

＊＊お知らせ＊＊

医務室より



新型コロナウイルスの感染のニュースにどきどきの毎日です。菜の花苑ではコロナワクチンの三回目の接種が二月中に完了します。インフルエンザも十二月に接種済みです。

まだまだコロナもインフルエンザも気を抜けない日々が続きます。職員一同マスク、手洗い、消毒を徹底し、感染予防に努めていきます。ご家族の皆様も健康に過ごせますように。職員一同、がんばって感染予防に心がけます。

【コロナワクチン追加接種】

一月三十一日から利用者様と職員の三回目の接種が始まりました。



食堂で実施したコロナワクチン追加接種

これからの行事予定

二月

十五日 書道クラブ
十六日 誕生会・バイキング

三月

四日 ひな祭りの喫茶
七日 生け花クラブ
十一日 書道クラブ
十七日 誕生会
二十五日 お店の日

利用料等引き落としについて

利用料等につきましては毎月二十日、医療費と薬代、隔月の理髪代につきましては毎月十五日に引き落としをさせていただきますので、期日までに口座残金の確認をお願いいたします。

休日の面会について

毎月第二・第四日曜日に面会を始めました。休日面会を希望される方は、施設にお電話でご予約ください。なお、平日のみ予約受付となりますのでご了承ください。

現在、施設での面会はコロナウイルス感染防止対策により、引き続き窓越し（ガラス越し）面会となっております。



休日面会対応日
2月13日・27日、3月13日・27日
4月10日・24日、(5月～)

編集後記

コロナ感染症の第六波が猛威を振るい、身近な周辺で多数発生しており、落ち着かない日々が続いております。まだ寒い日も続きますので、くれぐれもお体にご留意ください。一日も早く落ち着いた生活を取り戻せる日が来ることを願っています。

(事務長)